幸せへの方程式

３学年通信　第４号　2026 年 11 月 20 日発行

東中祭を振り返って・・・

先月 10 月 30 日、東中祭が終わりました。一学期から各部門の取り組みが始まり、長い時間をかけてそれぞれの部門が自分たちの力で発表をつくりあげました。３年生として中学校最後の学校祭、充実した素晴らしい発表になったことと思います。各部門の生徒の振り返り作文を紹介します。

１組　　（展示部門）

展示作品

東中祭活動中に、特に大切だと思ったのはみんなで協力することです。協力して取り組むことでスムーズに進めることができるし、友達を手伝いながらやるのが楽しかったです。普段は話さない人とも話すことができてうれしかったです。活動にも積極的に取り組む事ができてよかったと思います。

私は展示部門だったので、時間をかけてつくった展示が思い出の残るものにできてとてもうれしいです。活動を終えて、もっとこうすればよかったなとか、反省点や改善点はまた次の（高校での）学校祭に活かせたらいいと思いました。中学生最後の東中祭がすてきなものにできてうれしいし、一番楽しかったです！

展示作品



２組　　（開祭式部門）







今年のパフォーマンス（開祭式）部門は、人数が多くみんなの意見の方向性が違い、まとまるのに時間がかかったりなど難しかったです。ですが大人数だからこそのやりがいがあり、楽しめました。楽しめただけではなく、何をするかみんなで意見を出し合い、多人数で見せるパフフォーマンス、フォーメーションを考えるのは決して簡単なことではなく悩む部分もたくさんありました。３年間、東中祭でパフォーマンス部門でたくさん新しい楽しい経験ができました。そして、「協力」という力の必要性がとても学べました。

また、東中祭で仲良くなった仲間もいるし、その仲間と練習する時間をともにする中で、仲間の大事さを学ぶことができました。最後の東中祭、ポンポン持ったりおそろいのＴシャツを買って着たり、３２人と、楽しい良い思い出ができて幸せでした。

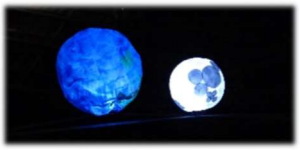
東中祭で学んだり新しく身に付けた力で、高校に行っても自分らしさを出せたら良いです。

３組　　（装飾部門）



今回の東中祭の活動では、２年間の活動を活かして、より計画的に活動を進めることができました。装飾部門で制作した「モザイク画」は、チームのメンバーと協力して作業する場面が多くあったので、今回の活動を通して仲間との協力や助け合いの大切さを学ぶことができました。（裏面へ続く）

今回は部門の活動だけでなく、幕間のパフォーマンスに向けての練習もあったので両立させることが大変でしたが、隙間時間に練習したりなど、時間の使い方を工夫することができました。また、幕間に向けての活動を通して、限られた時間の中でどう練習していくのか、本番に向けてやるべきことは何なのかを考えて計画することの大切さを学びました。本番では、今までの練習を活かせた良い発表ができて良かったです。





今回の東中祭で学んだ、仲間との協力や計画することの大切さを今後の日常生活にも活かしていきたいです。

４組　　（ステージ部門）

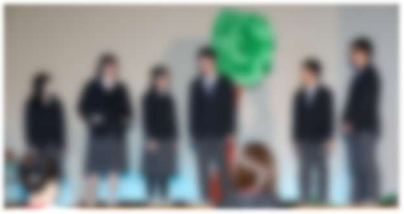


最後の東中祭の活動を終えて、クラスや学年の絆の深さを改めて実感するとともに、一つの大きな目標に向かって部門全員でやり遂げることの難しさと楽しさを学びました。

最初は照明とセリフがうまく合わなかったりして焦ることもありましたが、一人ひとりの得意なことを活かしてフォローし合うことで、想像以上に素晴らしい劇を完成させることができました。自分達の手でほとんどゼロから作り上げた劇で、たくさんの人が楽しんでくれている姿を見たときは、今までにない強い達成感を味わえました。



今回の東中祭を通して、周りと協力して物事を進める楽しさに気づくことができ、最高学年として最高の思い出を作ることができました。ここで得た団結力を、これからの学校生活や受験に向けての糧にしていきたいです。



５組

５組は、作業学習で制作した製品の、校内販売会をやりました。活動の中で気づいたことは、今まで接客をしたことがありませんでしたが、正直最初から完璧にできると思っていました。いざやってみると意外と苦戦しました。やはり印象にとらわれないって大事なんだなということに気づきました。





活動を終えて思ったことは、思ったより買ってくださる方が沢山いたのでびっくりしました。

保護者のみなさまへ

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。10 月初めに行われた音楽祭、また今回の東中祭には多くの保護者の皆様にお越しいただきました。

どちらの行事においても、生徒が自分たちの力で取り組み、２年半の成長が見られた素晴らしい発表にすることができたと思います。ご家庭におかれましても、様々な形でご理解ご支援を頂きましたこと、感謝申し上げます。

来月 12 月には学期末懇談も行われ、いよいよ生徒はそれぞれの進路の実現に向けて真剣に取り組んでいく時期となります。３学年教員一同、ご家庭と連携しながら支援していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。